記 者 発 表

がんばろう！東北

平成２７年度
岩手河川国道事務所の事業概要

平成２７年　４月１０日

国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会>>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目２－２
TEL ０１９－６２４－３１３１（事務所代表）

〔河川関係〕

副所長（河川）　山田光雄（内線204）
工務第一課長　樋川満（内線311）
TEL 019-624-3198（工務第一課直通）
工務第三課長　外山久典（内線321）
TEL 019-624-3199（工務第三課直通）

〔道路関係〕

副所長（道路）　木越養一（内線205）
工務第二課長　外崎高広（内線411）
TEL 019-624-3195（工務第二課直通）
交通対策課長　佐藤優（内線471）
TEL 019-624-3291（交通対策課直通）

「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」及び「地域の活性化」の3分野に重点的に取り組みます。

1．予算総括

［単位：百万円］

区　分		平成26年度 当初予算	平成27年度 当初予算	事業箇所等
河川関係	国土交通省計上分	6,905	6,123	・北上川上流
砂防関係	国土交通省計上分	595	446	・八幡平山系
	（参考）復興庁計上分	150	274	
道路関係	国土交通省計上分	3,711	3,443	・国道4号・46号・106号 ・直轄整備区間：東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守間） ・釜石花巻道路（遠野住田～遠野） ・宮古盛岡横断道路 （都南川目道路） （区界～簗川） （平津戸・岩井～松草）
	（参考）復興庁計上分	13,383	24,258	

注1）予算は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。
注2）河川維持や道路維持係る予算については、含まれていません。

2．主要概要

【河川事業】

○一関遊水地事業
○北上川中流部緊急治水対策事業（二子地区、紫波地区）
○北上川上流狭隘地区治水対策事業（一関・藤沢地区）
○総合水系環境整備事業

【砂防事業】

○八幡平山系直轄火山砂防事業

【道路事業】

○東北横断自動車道釜石秋田線「遠野～宮守間」（直轄整備区間）
○国道106号都南川目道路、国道4号盛岡北道路などの改築事業
○一般国道4号・46号の管理区間における交通安全対策事業、交通事故重点対策事業

平成２７年度　主要事業の概要

河 川 事 業

「継続事業の概要」

○一関遊水地事業（一関市、奥州市、西磐井郡平 泉 町）

一関遊水地事業では、小堤（第一遊水地初期越流堤ほか）と小堤関連の排水門２基（大林水門・長島水門）の整備を実施します。また、磐井川では堤防拡築（青葉地区ほか）と排水樋門２基の整備を実施します。

○北上川中流部緊急治水対策事業（二子地区、紫波地区）
（北上市、紫波郡紫波町）

北上川中流部では、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水において住家を中心に甚大な浸水被害を受けたことから、早期に効果を発現する治水対策を実施します。

・北上市二子地区では、堤防整備を行い、一連区間での完成を目指します。
・紫波町紫波地区では、用地補償等を実施します。

○北上川上流狭隘地区治水対策事業（一関・藤沢地区）（一関市）

宮城県境から砂鉄川合流点までの区間（約16km）の一関・藤沢地区において、治水対策として、輪中堤等の整備や用地補償等を実施します。

○総合水系環境整備事業（盛岡市、北上市）

良好な河川環境を保全・復元並びに創出することを目的に、河川利用の推進、自然環境の再生等を行います。

・盛岡市の北上川・中津川において盛岡市のまちづくりと連携した「盛岡かわまちづくり」として、景観に配慮した高水護岸や管理用通路（散策路）の整備，中州撤去等を行い河川利用の推進を図ります。
・北上市の北上川と和賀川の合流部において、礫河原・湿地の再生により良好な河川環境を再生するための「北上川上流自然再生」として、環境等の調査及び計画検討を実施します。

平成27年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：河川）

継続事業

事業名	一関遊水地事業 （岩手県一関市・奥州市・西磐井郡平泉町）

事業着手：昭和47年度	完成・供用の目標年度：平成30年代完成予定

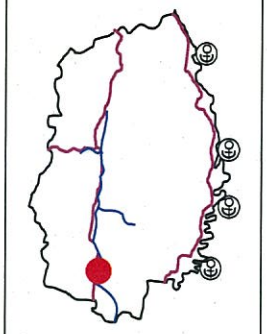
事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

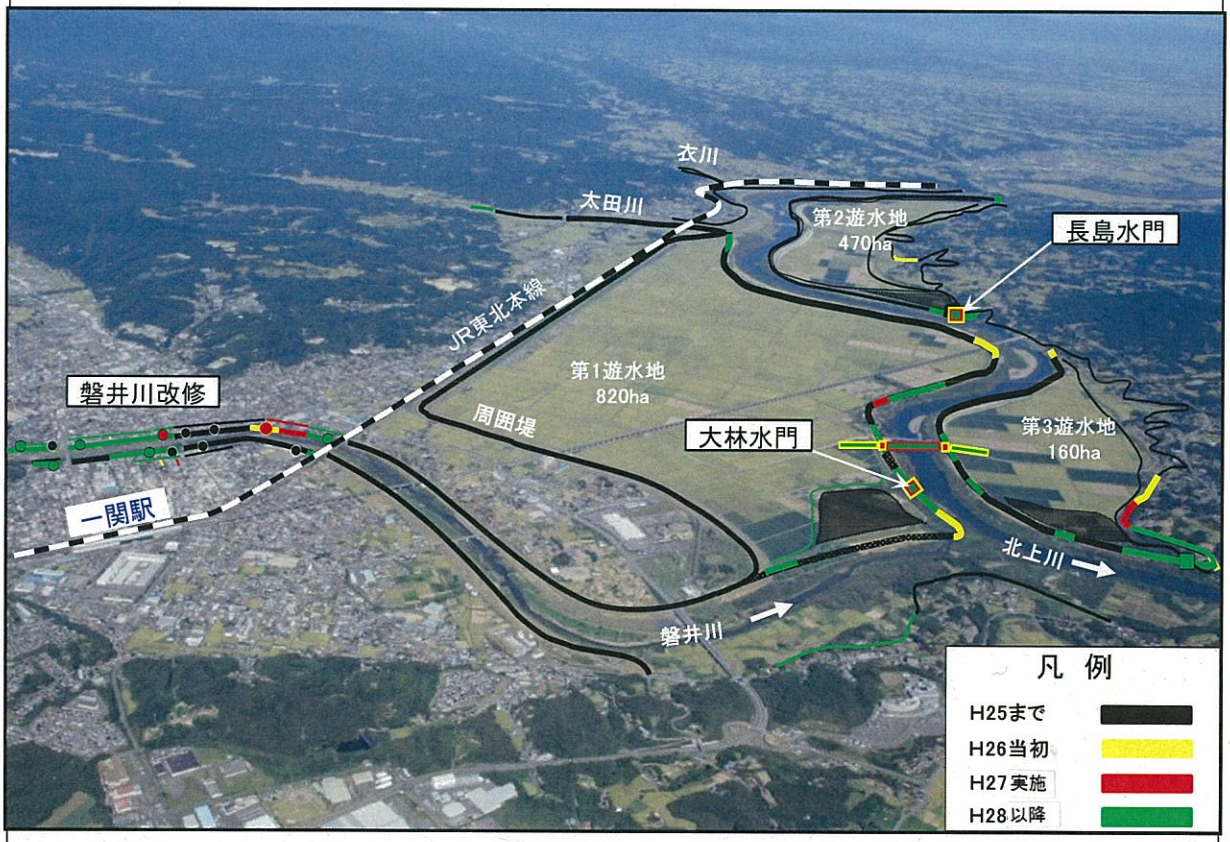
北上川上流域において過去、幾度となく発生している洪水被害を解消するため、「北上川治水の根幹」である一関遊水地を整備し、北上川流域の洪水被害の軽減を図ります。

「事業の概要」

小堤（第一遊水地初期越流堤ほか）及び小堤関連の排水門2基（大林水門・長島水門）、磐井川では堤防拡築（青葉地区ほか）と排水樋門2基の整備を実施します。



岩手県



平成27年度事業費及び事業内容

○ 工事関係費：（4，273百万円）※（ ）の費用は、大規模改修全体額
○ 小堤と関連の排水門の整備を実施。
磐井川堤防改修のための用地取得及び堤防拡築と排水樋門の整備を実施。

事 業 効 果

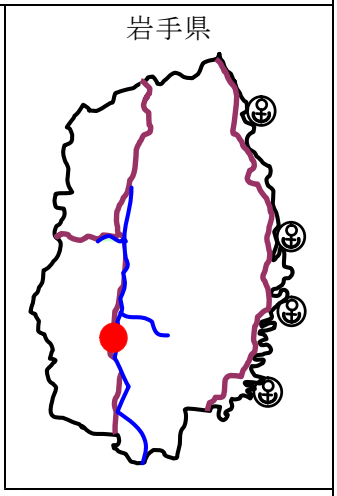
○ 遊水地の整備により、北上川流域の洪水被害の軽減を図ります。
○ 磐井川堤防の拡築により、堤防の断面・高さ不足を解消し、治水安全度を向上させます。

継続事業

事業名	北上川中流部緊急治水対策事業（二子地区） （岩手県北上市）

事業着手：平成２２年度	完成・供用の目標年度：平成２７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

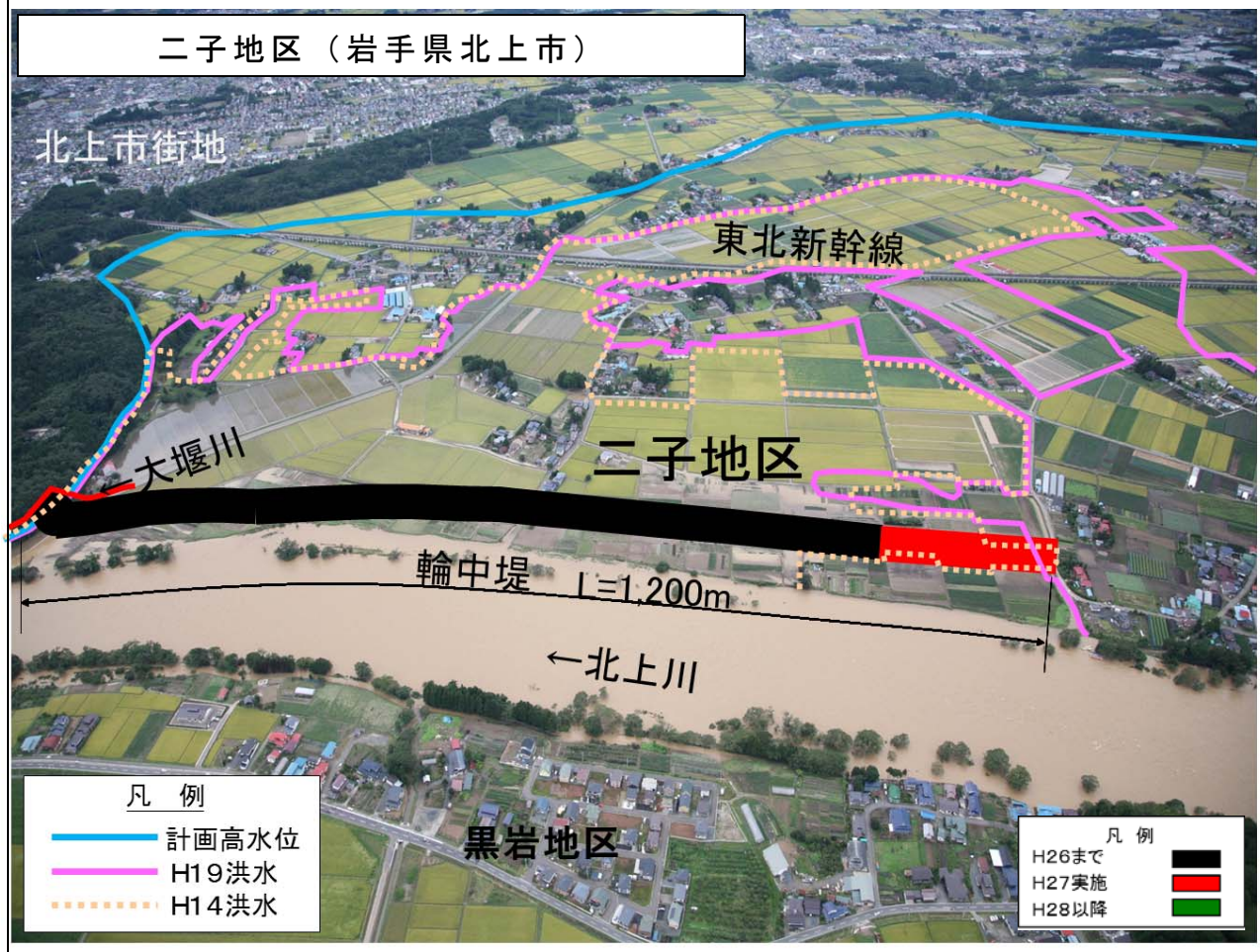


「事業の必要性」

北上市二子地区は、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水により、僅か５年間で２度も甚大な浸水被害が発生しています。背後地には住家等の資産があることから、早期の治水対策が必要となっています。

「事業の概要」

北上市二子地区における住家の浸水被害を早期に解消するため、連続堤だけに寄らない治水対策を行います。平成２７年度は築堤を整備し、一連区間を完成させます。



平成27年度事業費及び事業内容

○工事関係費：(1，726百万円)※（　）の費用は、一般改修全体額
○平成27年度は築堤を整備し、一連区間での完成を目指します。

事　業　効　果

○近年の主要洪水であるH14.7洪水及びH19.9洪水と同規模の洪水から住家の浸水被害を解消します。

砂 防 事 業

「継続事業の概要」

≪八幡平山系直轄火山砂防事業≫

○**西根牧野沢砂防堰堤**（八幡平市）　★

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**シガクラ沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**荒沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**国見温泉砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**竜川第３砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

※　★の事業は、復興庁からの配分事業である。

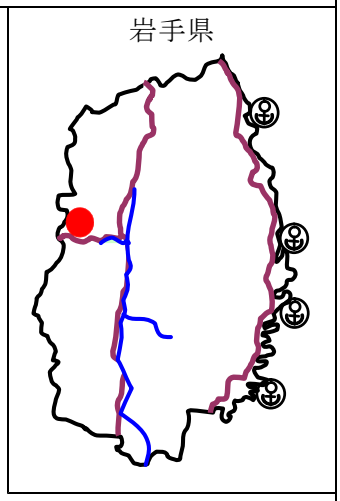
平成27年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：砂防）

継続事業

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　シガクラ沢砂防堰堤（岩手県岩手郡雫石町）

事業着手：平成２３年度	完成・供用の目標年度：平成３０年度以降完成予定

事業の必要性･事業の概要



「事業の必要性」

シガクラ沢は、秋田駒ヶ岳噴火後の降灰が降雨により土石流となり流れ下ることから、下流にある公共交通機関及び人家等、生命と財産を土砂災害から守るため、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

シガクラ沢砂防堰堤

構造：コンクリートスリット堰堤

堰堤高・延長：H=27.5m L=81.5m

昭和45年～46年 秋田駒ケ岳噴火時の様子(噴火口は女岳)

位置図

平成27年度事業費及び事業内容

○工事関係費：(446百万円)※（　）の費用は、砂防全体額

○シガクラ沢砂防堰堤本体の進捗を図ります。

事　業　効　果

○土砂災害から、下流の公共交通機関及び人家を保全します。

平成２７年度　主要事業の概要

道 路 事 業

「平成２７年度開通事業の概要」

○東北横断自動車道釜石秋田線 “遠野～宮守（直轄高速）” 改築事業★
（遠野市）

東北横断自動車道釜石秋田線「遠野～宮守」は、遠野市綾織町新里（遠野ＩＣ）から遠野市宮守町下鱒沢（宮守ＩＣ）を結ぶ延長９ｋｍの高速自動車国道です。
全線開通に向けて、舗装工事・道路付属物工事等を実施します。

○国道106号 “都南川目道路（仮）川目ＩＣ～（仮）田の沢ＩＣ”
改築事業★（盛岡市）

国道１０６号「都南川目道路」は、盛岡市川目（(仮称)川目ＩＣ）から盛岡市手代森（(仮称)手代森ＩＣ）を結ぶ延長６ｋｍの自動車専用道路です。
改良工事・舗装工事・トンネル工事・道路付属物工事を促進し、(仮)川目ＩＣ～(仮)田の沢ＩＣ間２．６ｋｍの部分開通を図ります。

○国道４号 “盛岡北道路” 改築事業（盛岡市、滝沢市）

盛岡北道路は、交通混雑の緩和と主要渋滞箇所の解消、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的とした、延長３．６ｋｍの４車線化事業です。
全線４車線化開通に向けて、舗装工事・道路付属物工事等を実施します。

「新規事業の概要」

○国道４号 “岩手４号交差点改良等（青岩地区歩道整備）”
交通安全事業（二戸市）

国道４号二戸市釜沢地区は、歩行者及び自転車利用者の安全確保を図る目的として、上り線側に自歩道を整備する事業で、平成２７年度は調査設計を実施します。

「継続事業の概要」

○国道２８３号　釜石花巻道路 “遠野道路（遠野住田～遠野）”
改築事業 ★（遠野市）

遠野道路（遠野住田～遠野）は、遠野市上郷町平倉（遠野住田ＩＣ）から遠野市綾織町新里（遠野ＩＣ）を結ぶ延長約１１ｋｍの自動車専用道路です。
平成２７年度は、引き続き用地買収・改良工事・トンネル工事等を促進します。

○国道106号 “都南川目道路、区界道路（区界～築川）、平津戸松草道路（平津戸・岩井～松草）” 改築事業 ★
（盛岡市、宮古市）

「都南川目道路」、「区界道路（区界～築川）」、「平津戸松草道路（平津戸・岩井～松草）」は宮古盛岡横断道路の一部を構成しており、宮古市と盛岡市を結ぶ国道106号の線形不良による交通隘路区間の解消を図るとともに、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を促進することにより、被災地の早期復興を支援する道路です。

平成２７年度は、都南川目道路においては用地買収・トンネル工事。区界道路及び平津戸松草道路においては用地買収・トンネル工事・改良工事・橋梁工事を促進します。

○国道４号 “盛岡西バイパス” 改築事業（盛岡市）

盛岡西バイパスは、盛岡都市圏の交通を円滑にし、都市環境を改善するなど都市機能を高めることを目的とした、延長７．８ｋｍのバイパス事業で平成２５年度に全線暫定開通を図っております。
平成２７年度は、盛岡市本宮～上厨川の２車線区間において４車線化の改良工事を促進します。

○国道４号 ”岩手４号交差点改良等（一関地区事故対策事業）”
交通安全事業（一関市）

国道４号一関市萩荘～山目地区の歩道整備による通学路の連続性確保及び交通事故の削減、交通の円滑化を目的とした右左折車線等を整備する事業で、平成２７年度は、橋梁の拡幅工事を促進します。

○国道４号 “道の駅「平泉」” 交通安全事業（西磐井郡平泉町）

国道４号世界遺産の町「平泉」において、道路利用者に対し休憩機能、情報提供機能のサービス向上を図る目的とした道の駅を整備する事業で、平成２７年度は、建築工事を実施します。

「完成事業の概要」

○国道４号 ”岩手４号交差点改良等（三ケ尻交差点改良）”
交通安全事業（胆沢郡金ケ崎町）

国道４号金ケ崎町三ケ尻地区の交通事故の削減、交通の円滑化を目的とした右左折車線等を整備する事業で、平成２７年度は、改良・舗装工事を実施します。

※ ★の事業は、復興庁からの配分事業である。

平成27年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：道路）

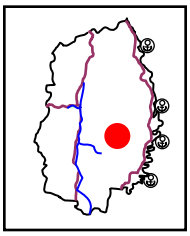
東北横断自動車道釜石秋田線　遠野～宮守

H27：3,029百万円

開通	岩手県遠野市	道路	直轄

【事業の概要】

東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守）は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興支援、平常時も含めた緊急輸送圏域の拡大による安全・安心の確保及び、高規格幹線道路ネットワークを形成し速達性の向上を目的とする道路です。



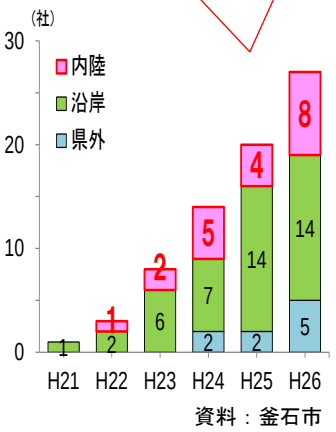
【整備効果】

・東日本大震災被災地の早期復興に寄与します。
・当該道路の整備により、重要港湾釜石港と内陸地域の連携が強化され、更なる企業立地及び、物流の効率化に大きく寄与することが期待されます。

【資料】釜石市ホームページ

▲釜石港利用物流ルートの事例

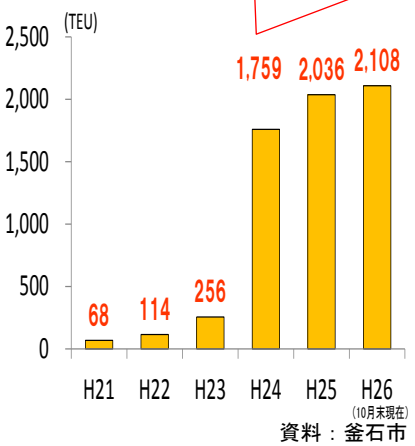
内陸企業の利用も増加



資料：釜石市

▲釜石港利用企業数の変化

定期航路開設後、取扱量も増加



資料：釜石市

▲釜石港の
コンテナ取扱量の変化

【平成27年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、舗装工事等を実施します。

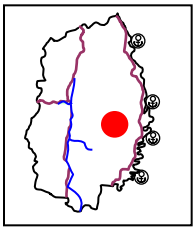
国道283号　釜石花巻道路（遠野住田～遠野）

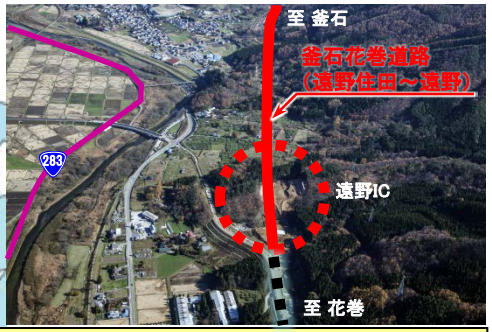
H27：2,329百万円

開通予定：H30

継続	岩手県遠野市	道路	直轄

釜石花巻道路（遠野住田～遠野）は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興支援及び平常時も含めた緊急輸送圏域の拡大による安全・安心を確保するため、高規格幹線道路ネットワークを形成し速達性の確保を目的とする道路です。





釜石花巻道路（遠野住田～遠野）の整備により、被災地の早期復興に寄与するとともに、災害時における緊急物資の円滑な輸送の確保が図られます。